

# 2017 IMP ライダースフェスティバル スプリント エキスパートクラス結果



2017年11月19日(日)に行われました、ライダースフェスティバル(エキスパートクラス)の結果です。

順位	ゼッケン	チーム名	ライダー名	周回数	ベストタイム	TT順位	車両
優勝	#77	河内技研+班長's	中居 竜也	15	34.822	2(N)	NSR50(N)
準優勝	#45	Happyman+こだまたい+班長ズ	塚田 和史	15	35.022	1(N)	NSR50(N)
3位	#16	料亭 明治屋、高根沢Works	稲葉 奨太	15	34.259	1(SP)	NSF100(SP)
4位	#61	BAD LOSER	内田 基	15	35.211	3(N)	NSR50(N)
5位	#11	かぜのおとこ	古沢 直也	15	35.089	5(N)	NSR50(N)
6位	#18	RT東誠工業&COLOR JAM	仁科 裕二	15	35.484	4(N)	NSR50(N)

※レース中のベストタイムは#16.稲葉 奨太 選手(SP車両) (N)=ノーマル車両、(SP)=SP車両

今回のスプリント エキスパート クラスは、ノーマル車両(N)とSP車両(SP)のハンディ付き混走で行いました。タイムトライアルの結果よりノーマル車両の中からトップタイムの塚田選手を先頭に、二番手に中居選手、続いて内田選手、仁科選手、古沢選手の順となり、最後尾にSP車両の稲葉選手がスタートグリッドに整列。決勝レースは、1周のフォーメーションラップを行った後に、シグナル→グリーンでスタートし、SP車両の稲葉選手のみハンディタイムの15秒後にスタート。

スタート後は、二番手からスタートした中居選手がポールの塚田選手を交わしてトップにたつと塚田選手の追撃をかわしてそのままゴール。

後方では、内田選手と古沢選手、仁科選手が熱いバトルを繰り広げたが、仁科選手が最後尾に脱落。一方、最後尾スタートの稲葉選手は、15秒ハンディもなんのその、後半一気に3台追い抜き3位まで浮上しゴール。

終わってみれば、トップから5位まで3秒差以内と白熱したレースでした。

みなさんレースは楽しんでいただけましたか？

来年もエキスパートクラスは混走でいきますか？(見ている方は盛り上がります。)

他のガチンコレースとは違って、和気あいあいのイベントなので、みなさんチャレンジしてください。